

ツツイトモに関する調査報告

1. ツツイトモの発見状況

平成13年7月15日付の千葉日報等において、横芝町の栗山川岸边から、国のレッドデータブックで絶滅危惧ⅠA類に位置づけられる沈水性の多年草、ツツイトモがみつかったことが報じられた。

発見されたツツイトモの生育地は、新栗山橋（国道126号）上流右岸の堤防拡張用地（掘削後の水溜り）である。

なお、発見から1年後の平成14年度には、ツツイトモの生育地が大幅に減少する様子が観察された。



《ツツイトモ》



《発見されたツツイトモの生育地》

増殖試験モニタリング調査結果

試験区名	殖芽移植時 (平成 19 年 3 月 14 日)	約 1 ヶ月後 (平成 19 年 4 月 19 日)	約 4 ヶ月後 (平成 19 年 7 月 18 日)	約 5 ヶ月後 (平成 19 年 8 月 20 日)	約 6 ヶ月後 (平成 19 年 9 月 21 日)	約 7 ヶ月後 (平成 19 年 10 月 24 日)	約 8 ヶ月後 (平成 19 年 11 月 30 日)
試験区 1							
	殖芽 200 個を移植	43 個体の発芽を確認	- 試験区内の約 7 割をツツイトモが占める - シュート長は約 51cm - 花等を付けた個体数は 14 個体 - アオミドロが発生していた	- 試験区内の約 4 割をツツイトモが占める - シュート長は約 41cm - 花等を付けた個体数は 3 個体 - アオミドロが多くみられた→調査後に除去	- 試験区内の約 4 割をツツイトモが占める - シュート長は約 35cm - 花等を付けた個体はみられない	- 試験区内の約 5 割をツツイトモが占める - シュート長は約 34cm - 殖芽がみられた	- 試験区内にツツイトモの生育はみられない - 殖芽が確認された
試験区 2							
	殖芽 200 個を移植	17 個体の発芽を確認	- 試験区内の約 9 割をツツイトモが占める - シュート長は約 46cm - 花等を付けた個体数は 50 個体以上	- 試験区内の約 9 割をツツイトモが占める - シュート長は約 45cm - 花等を付けた個体数は 12 個体	- 試験区内の約 5 割にツツイトモの生育がみられる - シュート長は約 38cm - 花等を付けた個体数は 22 個体	- 試験区内の約 4 割にツツイトモの生育がみられる - シュート長は約 33cm - 殖芽がみられた	- 試験区内にツツイトモの生育はみられない - 殖芽が確認された
試験区 3							
	殖芽 100 個を移植	12 個体の発芽を確認	- 試験区内の広い範囲にツツイトモが生育 - シュート長は約 14cm - 花等を付けた個体はみられない - アオミドロが発生していた	- 試験区内の広い範囲にツツイトモが生育する - シュート長は約 17cm - 花等を付けた個体はみられない - アオミドロが多く見られた→調査後に除去	- 試験区内の広い範囲にツツイトモが生育する - シュート長は約 16cm - 花等を付けた個体はみられない - アオミドロが多く見られた	- 試験区内にツツイトモの生育はみられない - 殖芽がみられた - アオミドロが多く見られた	- 試験区内にツツイトモの生育はみられない - 殖芽がみられた - アオミドロが多くみられた